



## 第8回 あらかわ バラ の市

都電荒川線沿線のバラの見頃に合わせ「あらかわバラの市」を開催します。  
美しく咲くバラに囲まれながら、お気に入りのバラを見つけて育ててみませんか。

日時

5月14日(土) 午前9時30分から  
式典終了後、販売開始 ※荒天時は、15日(日)に順延

会場

町屋駅周辺  
※車での来場はできません。徒歩または公共交通機関でお越しください

内容

鉢バラ6000鉢の販売、バラの育て方講習会、バラ関連商品の販売、サクソフォンカルテット演奏会 ほか

問合せ

道路公園課 ☎内線2752

2面で都電沿線のバラを紹介しています

### 区民との協働による緑化の推進



荒川区長・特別区長会会長  
にしかわ たいいちろう  
西川 太一郎

区では、区の中央部を走る都電荒川線を「街の命の軸」と位置づけ、昭和61年から都電沿線へのバラの植栽事業を進めていきます。沿線約140種1万3千株のバラは春と秋に見頃を迎え、人々の目を楽しませています。

これらの維持管理を区と協働で担っているのが、「荒川バラの会」です。平成15年の発足当時25人であった会員数は現在90人になり、年間を通じてせんてい・花がら摘み・除草・清掃等の活動をしています。こうした取り組みが評価され、「平成28年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰」を受賞しました。

今年で8回目を迎える「あらかわバラの市」は、「荒川バラの会」の協力により、毎年多くのお客様を迎え、町屋駅前のイベントとして定着して参りました。今では区内の至る所にバラが見られ、美しい町並み形成に寄与しています。

緑は、街に彩りと潤いを与えるだけでなく、地球温暖化やヒートアイランド現象を抑制する効果がある等、環境の面からも積極的に増やしていくことが大切です。

これからも区民ボランティアの皆様との協働による緑化をより一層推進し、花と緑を通して区民の皆様が幸せを実感できる荒川区を目指して参ります。